



立花南だより

令和元年11月1日(金)

尼崎市立立花南小学校

尼崎市三反田町 2-16-1

Tel(06)-6427-5445

<http://www.ama-net.ed.jp/school/E24/index.htm>

「ええところみつけ」

9月の学校朝会で「ええところ」という本の読み聞かせをした後、「みなさんも友だちのええところを見つけてみましょう。」とよびかけました。教室を回って声をかけると、「カードちょうだい。書いてみる。」と言って書いてくれる子が出てきました。その中から、いくつか紹介します。

あなたの「ええところ」は、あなたがいるとみんながわらってくれるところです。わるいことだけれど、みんなをわらわせる力をあなたはもっています。

あなたは、いつも「かえろ」と「あそぼ」といってくれますね。あと、心やさしくとても大好きな人です。これからも友だちでいてください。

あなたの「ええところ」は、しんどいときにしんせつににっこってわらって、えがおをくれることです。

いつもノリノリで元気いっぱいな所が「ええところ」です。

あなたの「ええところ」は、ほくが話したい人がいてなかなか話せなかったときに、あなたがいろいろと手伝ってくれて、なんとかちょっとだけ話すことができました。それと、だれとでもなかよくできるところがええところだと思いました。

切りかえが早くてもだれに対しても、たい度をかえないところが、「ええところ」です。あと、じゅぎょうに集中して取り組んでいるところです。

これを読むと、なんだかあったかい気持ちになってきます。このカードをもらった子どもたちの笑顔がうかんでくるようですね。子どもたちが書いてくれたものを私がハート形のピンクのカードに書き写して廊下に掲示しています。また、ご覧ください。

子どもたちの安全を守るために

10月から安全管理員さんの勤務時間が朝8時から10時までの2時間になり、下校時には不在になるため、学校職員で当番を決めて西門で下校指導をしていました。また、PTA執行部の皆さんには自主的に校門に立っていただき、子どもの下校時に見守っていただいていた。しかし、下校時刻が学年によって異なっていたり、15分の放課後学習などもあって帰りの時刻がまちまちになったりすることもあり、その都度、門の開閉を行うことが難しくなってきました。そこで、11月より時間帯を午後2時30分から4時30分までに変更することにしました。そこで交通量の多い朝の北門前での安全を守るために、大西町見守りの方、PTAの方のご意見もうかがい、学校の開門時刻を7時45分とすることにしました。8時25分から朝読書が始まりますので、その時刻に間に合うように登校するには、何時ごろに家を出るといいかご家庭で子どもさんと話し合っただけけるとうれしく思います。学校、家庭、地域で連携し子どもたちの安全を守るために、ご理解、ご協力をよろしくお願いします。

校長 永井 君子

☆11月の生活目標 自分から進んで あいさつをしよう



☆図工展

11月22日（金） 9:00～16:00（児童鑑賞日・保護者鑑賞 14:00～）
23日（土） 9:00～16:00（オープンスクール 2校時～4校時）

上記の日程で図工展を行います。「形や色におもいをのせて」をテーマに子どもたちは一生懸命作品作りに取り組んでいます。是非お越し下さい。

☆連合体育大会



10月16日（金）に開催されました6年生の連合体育大会では、全員が100m走、選手は、400メートルリレー・ソフトボール投げ・40mハードル・走り幅跳びや50m走などの競技に出場し、素晴らしい記録を残しました。

☆出前授業「めだかの学校」12月3日（金）13:55～14:40

3, 5年生と保護者を対象に、東大名誉教授 井尻 憲一先生を講師に招き、「宇宙めだかの話」をしていただきます。保護者の方も参加できますので、興味のある方は是非ご参加ください。

☆情報モラル講演会 12月13日（金）13:55～14:40

5, 6年生と保護者の方を対象にした、講演会「正しく怖がるインターネット～事例に学ぶ情報モラル～」を開催します。講師は、SNS やモバイルゲームを運営するGREE（グリーン）株式会社の 小木曾 健（おぎそ けん）さんです。講演の中で、インターネットを安全かつ楽しく利用するための、正しいルールや注意点について、わかりやすく説明していただけます。興味のある方は是非ご参加ください。

☆冬季の下校時刻

11月から1月まで、学校の下校時刻が、午後4時になります。日暮れの時間がどんどん早くなる季節です。市内でも最近不審者の情報が多数報告されています。子どもたちは、暗くなっても遊んでしまいがちですが、そういった危険から身を守る為にも、早く家へ帰るよう学校でも指導してまいります。ご家庭でも、子どもたちの安全についてご指導よろしく願いいたします。